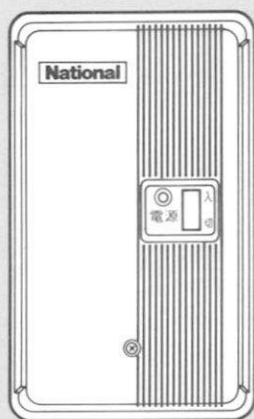


National 呼出装置

品番 VL-605(増幅器)
VL-810M1/M2(マイクロホン)



VL-605



VL-810M1/M2

保証書別添付

取扱説明書

工事説明付き

- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、
販売店から受け取りください。

このたびは、呼出装置をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
ました。

もくじ

特長／お手入れのしかた	2
安全上のご注意	3
各部のなまえ／付属品	7
使い方	8
配線方法	9
取付方法	10
付属機器(オプション)／仕様	11
保証とアフターサービス	裏表紙

特長

- 1台の増幅器(VL-605)には、8台までのマイクロホン(VL-810M1またはVL-810M2)が接続でき、各マイクロホンから呼出放送ができます。
- マイクロホンは用途により1系統用(VL-810M1)と2系統用(VL-810M2)そろっています。
- 1台の増幅器(VL-605)の音声出力は、最大5Wです。
- マイクロホンより、呼出放送中は接続されている他のマイクロホンに、使用表示灯が点灯します。
- マイク放送に先だち、電子チャイムを利用したチャイム呼出しができます。

お手入れのしかた

機器は、乾いた柔らかい布でふいてください

- 汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤をしみこませ、固く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

お手入れには次のものは使わないでください。

(石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん)

- 化学そうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

- 表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

使用上について

異物を入れない



禁止

水や金属が内部にはいると、火災や感電の原因となります。

- ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

水などをかけない



禁止

発熱や感電の原因となります。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠警告

使用上について

分解・改造しない



感電の原因となります。

分解禁止

- 内部の点検や修理などは、販売店へご相談ください。

通風孔はふさがない



内部に熱がこもり、火災の原因となります。

禁止

煙が出ている、異常に熱い、変な臭いがする時は、事故防止のため使用しない



火災や感電の原因となります。

禁止

- 電源コードを電源コンセントから抜いて、販売店へご依頼ください。

指定以外の別売機器や、互換性のない機器は接続しない



火災や感電の原因となります。

禁止

⚠警告

電源コードについて

ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない



感電の原因となります。

禁止

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない)



傷んだまま使用すると感電・ショート・火災の原因となります。

禁止

- コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

⚠警告

電源コードについて

コンセントや配線器具の定格を越える使いかたや、交流100V以外での使用はしない



禁止

たこ足配線等で、定格を越えると発熱による火災の原因となります。

電源プラグのほこり等は定期的にとる



プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因となります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

保守・点検・交換時は電源コードを抜く



電源プラグを抜く

- 販売店へご依頼ください。

感電の原因となります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

⚠警告

設置について

床上配線でふまれる恐れのある場合は、ワイヤープロテクターで保護する



ショートし火災の原因となります。

チャイム線など既設の配線を利用する場合は、AC100Vが通電されていないことを確認する



そのまま使用すると、感電、破壊の原因となります。

- 販売店へご相談ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠警告

設置について

壁取付時、重量に耐える指定の取付方法で取り付ける



ゆるみやはずれで落下し、事故の原因となることがあります。

雷のときには工事配線(または架空配線工事)をしない



雷によっては火災や感電の原因となります。

禁止

指定以外のヒューズは使用しない



指定以外のヒューズを使うと火災の原因となります。

禁止

電源(AC100V)を入れたまま工事配線をしない



感電の原因となります。

禁止

⚠注意

設置について

土中埋設配線する場合は、保護管を使用し土中での接続はしない



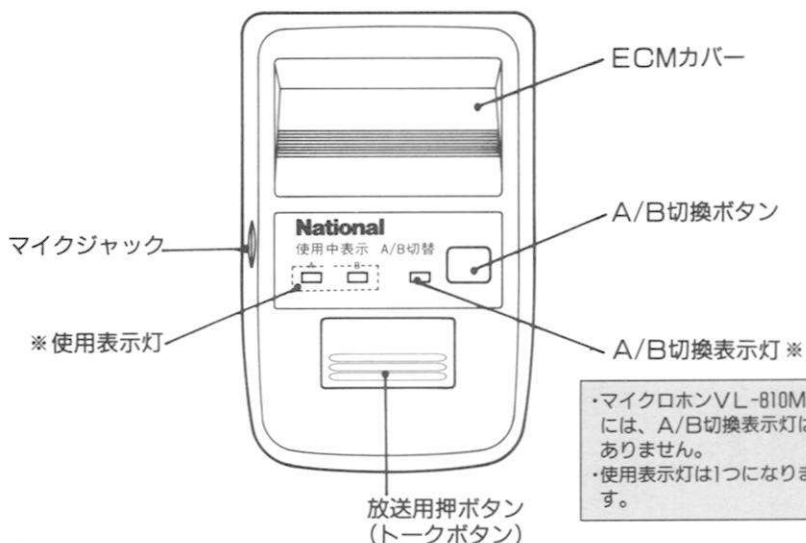
絶縁劣化により、感電の原因となります。

禁止

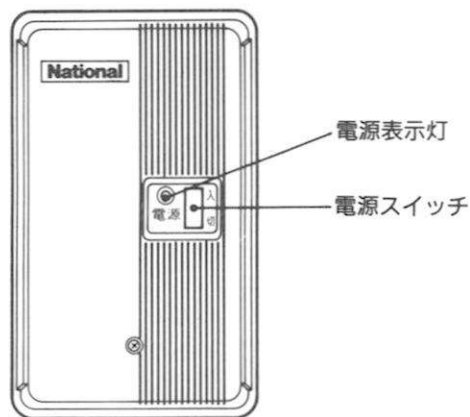
各部のなまえ／付属品

マイクロホンVL-810M1/810M2

(1系統用) (2系統用)



増幅器VL-605



★付属品

- VL-810M1/M2.....マイクプラグ、壁掛金具2コ、壁掛用ネジ (⊕木ネジ4×16 2本、⊕バイン
ド小ネジ4×25 2本)
- VL-605.....ヒューズ (0.5A 1本)、壁掛用ネジ (⊕木ネジ4×20 2本、バインド小ネジ
4×25 2本)、保証書

使い方

マイクロホン(VL-810M1/M2)での呼出放送

(1)話中表示

並列接続してあるマイクロホンの使用表示灯(赤色)が点灯します。



(2)マイクロホンよりの放送

※話中表示灯が消灯していることを確認してください。

- ①トークボタンを押します。
(スピーカよりチャイム音“ピンポーン”が鳴ります)
- ②トークボタンを押したまま、マイクロホンに向かって通話してください。
途中で離すと放送が中断されます。



2系統(VL-810M2)の場合

放送したい場所へA/B切換ボタンで選択してから放送してください。



増幅器(VL-605)の調整

(1)電源

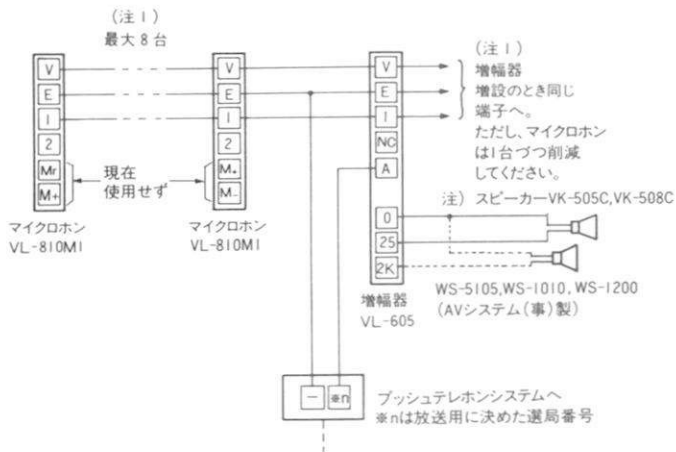
パネル右側のスイッチを押すことにより電源が入り、電源表示灯が点灯します。

(2)音量の調整(ドライバーで調整して下さい)

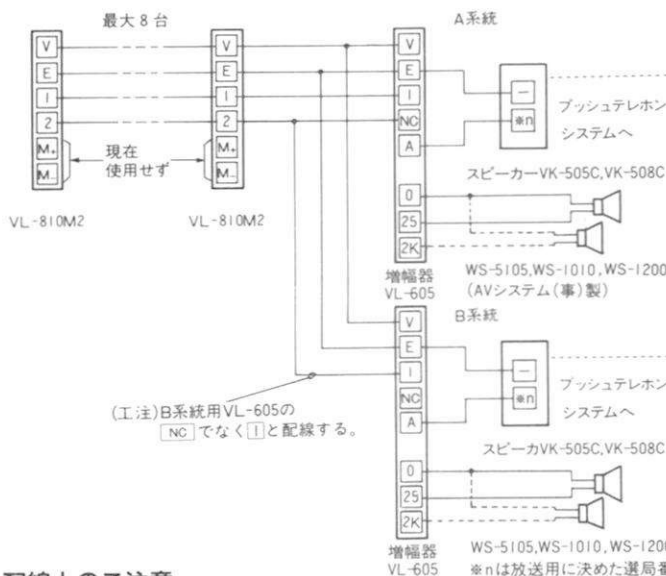
- ・上ケースを開けると底板上に主音量およびチャイム音のボリュームがあります。
- ・ボリュームの軸を右に回すと大きくなります。
- ・マイクロホンを使用し通話テストを行ない、主音量ボリュームを音量の適当な位置にとめておきます。

配線方法

① 1系統の場合



② 2系統の場合



配線上的ご注意

- 配線は、AC100Vと平行配線する場合30cm以上離してください。また、AC100V以外の他の配線と平行になるときも30cm以上離してください。
- 最遠端のマイクホンと増幅器間の線路抵抗は、ループ値10Ω以下にしてください。(イイズ性により100mまで)
- 配線は2Pツイスト線を使用してください。(例：電話構内ケーブル)

マイクホンと増幅器の配線

- 増幅器の上ケースのネジをゆるめ、上ケースをはずします。
- マイクホンの端子記号と合わせて配線します。(VとV、EとE、IとIに配線)
- 配線は、ツイストペア線または同一管(金属管)内で配線してください。

スピーカの配線

- スピーカ端子は、[0]、[25]、[2K]になっていますので、スピーカのインピーダンスに合わせて配線してください。

プッシュテレホンと増幅器の配線

- プッシュテレホンと増幅器のそれぞれの[E]、[A]端子を配線してください。

マイクホンの増設配線

- マイクホンは最大8台まで増設できます。
- 配線は、同一端子記号の並列配線です。

増幅器の増設配線(注1)

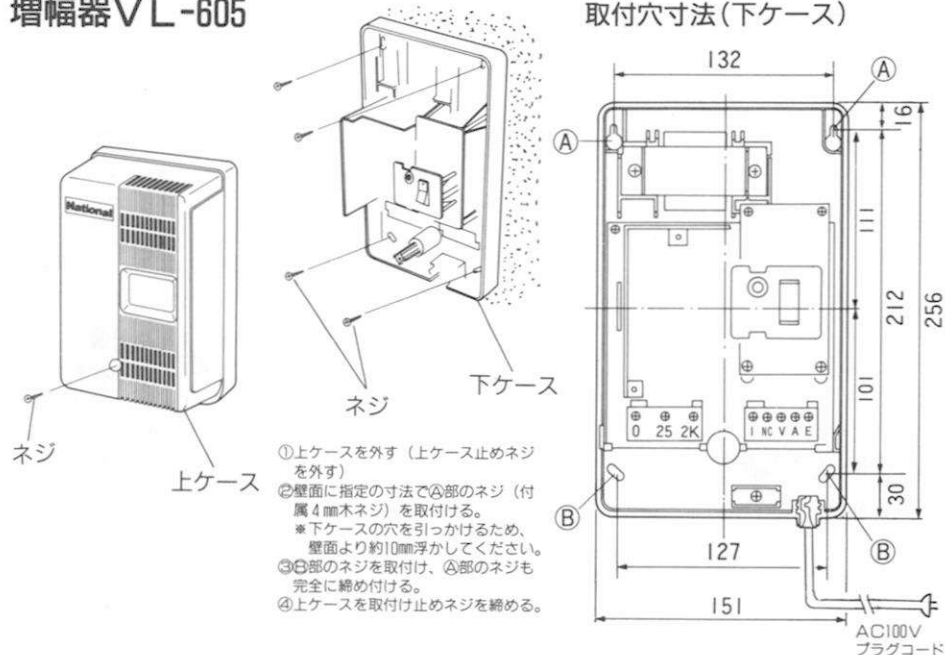
- 配線は、同一端子記号の並列配線です。
- 増幅器を増設した場合、マイクホンの増設は1台ずつ削減してください。

線径	0.65~0.9
配線距離	100mまで

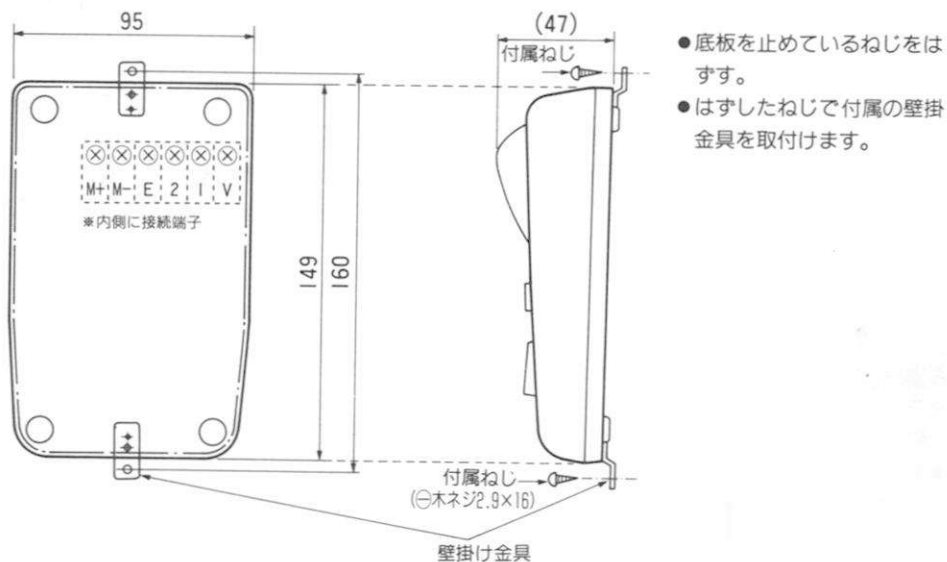
取付方法

通常、卓上用ですが壁掛用としてもご使用になれます。

増幅器VL-605



マイクロホンVL-810M1/M2



付属機器(オプション)

騒音・雑音の多い場所での放送用

別途手配

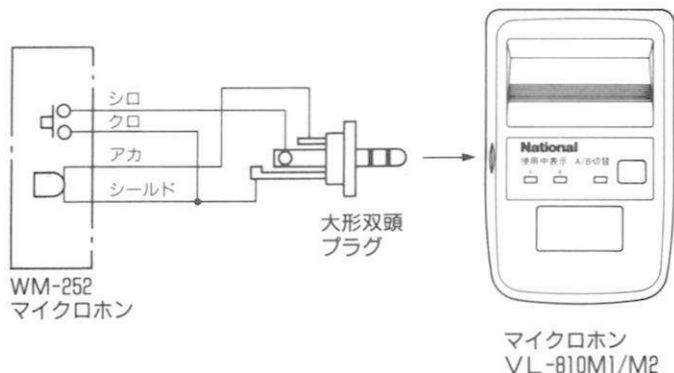
接話形ダイナミックマイクロホンWM-252(AVシステム(事)製)をご使用ください。

接続方法

- ①別売の大形双頭プラグに結線してください。
大形双頭プラグのクランプ部でコードをクランプしてください。
- ②マイクロホンVL-810M1/M2のプラグ穴に差し込みしてください。

結線方法

(注) 大形双頭プラグにはんだ付時、ショートしないようにしてください。



仕様

VL-605(増幅器)

電 源	AC100V(50/60Hz)
消 費 電 力	25W
出 力	5W
出カインピーダンス	スピーカ出力25Ω、2kΩ
入 力 レ ベ ル	-20dbm(600Ω)
外 形 寸 法	幅160×奥行266×高さ90mm

VL-810M1/M2(マイクロホン)

電 源	VL-605より供給(DC9V)
消 費 電 流	20mA以下
マイクロホン感度	600Ω、-60db/μdbr
出 力 レ ベ ル	-20dbm(600Ω)
外 形 寸 法	幅95×奥行149×高さ47mm

保証とアフターサービス(よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書(別添付)

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■修理を依頼される時

下記項目に従ってご確認のあと、直らない時は、ターミナルボックスの電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

(チェックしていただきたい項目)

1) 増幅器の電源プラグがコンセントから抜けていませんか？

●保証期間中は… 保証書の規定に従って、出張修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、呼出装置の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

(注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

便利メモ(おぼえのため、記入されると便利です。)

お買い上げ日	年 月 日	品番	VL-605、VL-810M1/M2
販売店名		☎()	-
お客様 ご相談窓口		☎()	-

松下電器産業株式会社

松下通信工業株式会社 AVシステム事業部

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地 電話(045)932-1231(大代表)

EC0890-2097

7A0672Z9CJ